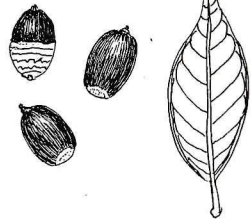


愛知県民の森の、多分、オオツバネカシ。

おおばこ 植田町の自然探し・208 2022.12.10

2022.11.27



海上の森
と共に
何度でも
行きたい
森です。

秋の果りの季節です。



ヤブニツクイ

11月までもちよと暑い日が続きましたか、
それでも、植田にも木や草の果が見える
様になてきました。どんぐりが青いまま、茶色に実るのか
遅かったです。コナラのどんぐりや、サネカスラの赤い実
が、多め、ツルメドキやクロカネモクも実を付か
いて、植田の秋の実は、そろそろ良い様です。
ヤブニツクイにも、紺色のイヤリクミみたいな実が
成りました。早速鳥が食べている様です。

早くも
食べられ
始める

秋の夕顔の仲間たち

初秋のママコ/ニリヌクイなどの仲間から夕顔の仲間。秋のフィナーレを飾るイヌ夕顔の花は、今もままだとして、遊ばれる様です。
この秋気になる夕顔を見つけた...いえ、今まで見ようとばかりたんじやないかな?
調べたら、ホント夕顔でした。あぁ、選う場所(海上の森)で見つけたのとイメーシがちがって見えるよ。また植田の自然の事を知らなかったんだと夕顔を見て気がきました。

Noriko M.

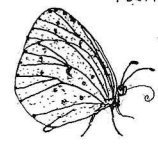


花穂が細い

ホント夕顔はまぬけな、と言う意味。ちよとかわいそう...

ホント夕顔

よく見ると綺麗だね!!



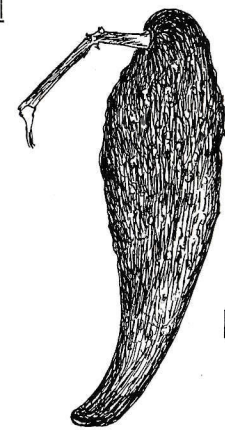
キタキチョウ

12月8日、庭に何か黄色いものか地面にある...近付くと、1頭のキタキチョウが弱って地面に横たっていました。まだ生きています。このチョウは、極当たり前に見られるけれど、よく見ると、とっても綺麗とよく分かります。冬越しできる様に植え込みの中に置いてみて、翌朝はいなくなっていましたか、無事、冬越しの場に行けたかな? それとも... (成虫で冬を越すチョウです)

カシツバネ/年	2017	2018	2019	2020	2021	2022
ヤブツバネ開花	11/21	11/22	11/18	11/21	11/12	11/25

ツクミヤシロハラが来ていない? ~生物暦

ヤブツクミヤシロハラが咲き出しました。所が、12月に入って、未だ植田にはツクミヤシロハラの姿も声も確認できていません!!! かもあまり池や川にはいない...この冬はどうなってしまうのでしょうか!?

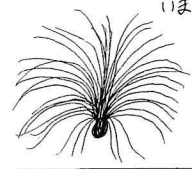


中に採山の綿毛か入っている

カガイモの果

植田地区市民館で。

フェンスのカガイモの実がいくつも出来ていました。1つ頂き描いてみました。

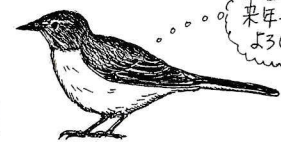


実の軸から出ると途端に広がる綿毛!!

発行：牧野 紀子 (もり〜ゆ)
豊橋市植田町字南柄沢4 3-2
<http://morigaiisutekisizen.hatenablog.com/>
来年は、もう少し自然界に取って、明るい話題が増えて欲しいです。

晩秋
おなじみの

イヌ夕顔



来年もよろしく!!

キセキレイ